

<特別展> 笑う浮世絵—戯画と国芳一門

前期:2013年10月1日(火)~10月27日(日) 後期:11月1日(金)~11月26日(火)

(10月7、15、21、28~31日、11月5、11、18、25日は休館致します。)

※リストの番号は展覧会図録の番号と一致しています。作品の展示順とは一致しません。予めご了承下さい。

※展示期間: 前期: 10/1~10/27 後期①: 11/1~11/13 後期②: 11/14~11/26

※期間中、展示替えをおこないます。塗りつぶし部分が各作品の展示期間となります。

※展示スケジュールは、作品の状態、その他やむを得ぬ事情により、変更されることがあります。

※参考出品の作品(肉筆画)は本リスト、図録に掲載していません。

太田記念美術館

図録No.	絵師名	画題	判型	年代	所蔵先	前期	後①	後②
1	歌川国芳	蝦蟇手本ひやうきんぐら (三段目・四段目)	大判錦絵(中判二丁掛)	弘化4年(1847)頃	太田記念美術館蔵			
2	歌川国芳	蝦蟇手本ひやうきんぐら (大序・二段目)	大判錦絵(中判二丁掛)	弘化4年(1847)頃	太田記念美術館蔵			
3	歌川国芳	蝦蟇手本ひやうきんぐら (七段目・八段目)	大判錦絵(中判二丁掛)	弘化4年(1847)頃	太田記念美術館蔵			
4	歌川国芳	亀喜妙々	大判錦絵三枚続	嘉永元年(1848)頃	個人蔵			
5	歌川芳幾	龍宮の日待	大判錦絵	安政6年(1859)9月	個人蔵			
6	歌川芳員	東海道五十三次内 荒井 白すかへーり廿四丁	小判錦絵	嘉永6年(1853)11月	個人蔵			
7	歌川芳員	東海道五十三次内 吉原 かんばらへーり廿五丁	小判錦絵	嘉永6年(1853)頃	個人蔵			
8	歌川貞秀	蜻踊り	團扇絵判錦絵	天保10年(1839)	太田記念美術館蔵			
9	歌川芳員	犬のはなし	大判錦絵	文久元年(1860)11月	個人蔵			
10	歌川国芳	江州坂本入江の浪士白狐にたぶらかさるゝ図	大判錦絵三枚続	嘉永2年(1849)	個人蔵			
11	歌川芳虎	こん／＼ちき 野中の戯	大判錦絵	文久元年(1861)10月	個人蔵			
12	歌川広景	江戸名所道戯尽 十六 王子狐火	大判錦絵	安政6年(1859)6月	個人蔵			
13	歌川国芳	道外 狸の六化撰	大判錦絵	弘化3年(1846)頃	個人蔵			
14	歌川国芳	道化狸のまりうた	大判錦絵	弘化2~3年(1845~46)頃	個人蔵			
15	歌川国芳	あらためて狸のたハ(わ)むれ (川渡り/たぬきの入道)	大判錦絵(中判二丁掛)	弘化2~3年(1845~46)頃	個人蔵			
16	歌川国芳	あらためて狸のたハ(わ)むれ (三井寺の弁慶/福の神)	大判錦絵(中判二丁掛)	弘化2~3年(1845~46)頃	個人蔵			
17	歌川国芳	あらためて狸のたハ(わ)むれ (山車/端午の節句)	大判錦絵(中判二丁掛)	弘化2~3年(1845~46)頃	個人蔵			
18	歌川国芳	あらためて狸のたハ(わ)むれ (餅つき/金毘羅参り)	大判錦絵(中判二丁掛)	弘化2~3年(1845~46)頃	個人蔵			
19	歌川国芳	あらためて狸のたハ(わ)むれ (弓矢/亀の甲羅)	大判錦絵(中判二丁掛)	弘化2~3年(1845~46)頃	個人蔵			
20	歌川国芳	あらためて狸のたハ(わ)むれ (狸の親孝行/福助)	大判錦絵(中判二丁掛)	弘化2~3年(1845~46)頃	個人蔵			
21	秀光	夜遊御無用 (釣鐘/曲芸)	大判錦絵(中判二丁掛)	幕末	個人蔵			
22	秀光	夜遊御無用 (書初め/獅子舞)	大判錦絵(中判二丁掛)	幕末	個人蔵			
23	河鍋曉斎	狸の戯 どふけ船渡し/角田川花見	大判錦絵(中判二丁掛)	元治元年(1864)4月	個人蔵			
24	河鍋曉斎	狸の戯 どふけ大象/たいないくぐり	大判錦絵(中判二丁掛)	元治元年(1864)4月	個人蔵			
25	歌川広景	江戸名所道戯尽 三 浅草反哺の奇怪	大判錦絵	安政6年(1859)正月	個人蔵			
26	歌川芳員	東海道五十三次内 戸塚 ふぢさへハ三リ	小判錦絵	嘉永6年(1853)頃	個人蔵			
27	歌川国芳	流行猫の曲手まり	大判錦絵	天保12年(1841)頃	個人蔵			
28	歌川国芳	流行猫の曲鞠	大判錦絵	天保12年(1842)頃	個人蔵			
29	歌川国芳	流行猫の狂言づくし (団七九郎兵衛ほか)	大判錦絵	天保12~13(1841~42)頃	個人蔵			
30	歌川国芳	流行猫の狂言づくし (次郎作ほか)	大判錦絵	天保12~13(1841~42)頃	個人蔵			
31	歌川国芳	当流猫の六毛撰	團扇絵判錦絵	天保14~弘化元年(1843~44)頃	個人蔵			
32	四代歌川国政	しん板猫のそばや	大判錦絵	明治6年(1873)10月	太田記念美術館蔵			
33	歌川国利	流行ねこの温泉	大判錦絵	明治14年(1881)	個人蔵			
34	四代歌川国政	兎の草履打	大判錦絵	明治6年(1873)頃	太田記念美術館蔵			
35	歌川芳藤	兎の相撲	大判錦絵三枚続	明治6年(1873)	個人蔵			
36	歌川国芳	芝居見立鳥尽くし	大判錦絵三枚続	天保末期(1840~42)頃	個人蔵			
37	歌川国芳	里すゞめねぐらの仮宿	大判錦絵三枚続	弘化2~3年(1845~46)頃	太田記念美術館蔵			
38	歌川芳藤	廓通色々青楼全盛	大判錦絵三枚続	慶応3年(1867)6月	太田記念美術館蔵			
39	歌川国芳	八ツ当り どふけかふもり (助六)	中判錦絵	弘化2~3年(1845~46)頃	個人蔵			
40	歌川国芳	八当利 どふけかハまり (遠藤武者盛遠)	中判錦絵	弘化2~3年(1845~46)頃	個人蔵			
41	歌川国芳	道外 獣の雨やとり	横大判錦絵	天保13年(1842)頃	個人蔵			
42	歌川芳藤	毛だものあきんどづくし	大判錦絵	明治3年(1870)4月	個人蔵			
43	歌川国芳	道外十二支 申 山王まつり/酉 とりのまち	大判錦絵(中判二丁掛)	安政2年(1855)12月	個人蔵			
44	歌川国芳	道外十二支 富士こしの辰/目くらにこまる巳	横大判錦絵(中判二丁掛)	天保13年(1842)頃	個人蔵			
45	歌川国芳	道外とうもろこし 石橋の所作事	中判錦絵	弘化2~3年(1845~46)頃	個人蔵			
46	歌川国芳	道外とうもろこし きぬ川のかさね	中判錦絵	弘化2~3年(1845~46)頃	個人蔵			
47	歌川芳員	東海道五十三次内 大磯 をだはらへ四リ	小判錦絵	嘉永6年(1853)9月	太田記念美術館蔵			
48	歌川国芳	ほうづきづくし 五條のはし	中判錦絵	天保13年(1842)頃	個人蔵			
49	小林幾英	しん形ほうづきの千代	大判錦絵	明治20年代(1887~96)頃	個人蔵			
50	歌川国芳	駒くらべ 盤上太平茶	大判錦絵三枚続	天保14年(1843)頃	個人蔵			

51	歌川国芳	流行道外こまづくし こまの五郎時宗/もゝんごまア	大判錦絵(中判二丁掛)	天保14~弘化元年(1843~44)頃	個人蔵			
52	歌川国芳	流行道外こまづくし こまがへ次郎直実/こまの伝三	大判錦絵(中判二丁掛)	天保14~弘化元年(1843~44)頃	個人蔵			
53	月岡芳年	百器夜行	大判錦絵二枚続	慶応元年(1865)9月	個人蔵			
54	歌川芳幾	マケロマケヌ 売買大合戦	大判錦絵三枚続	文久元年(1861)正月	太田記念美術館蔵			
55	関斎	よきく菓種	大判錦絵三枚続	弘化4~嘉永3年(1847~50)頃	個人蔵			
56	歌川芳豊	道戯手遊合戦	大判錦絵三枚続	文久2年(1862)12月	個人蔵			
57	歌川広景	青物魚軍勢大合戦之図	大判錦絵三枚続	安政6年(1859)10月	太田記念美術館蔵			
58	歌川国芳	戯遊 七福神	大判錦絵三枚続	安政6年(1859)11月	個人蔵			
59	歌川国芳	七福神 宝の蔵入	大判錦絵三枚続	嘉永2~5年(1849~52)頃	個人蔵			
60	歌川国芳	七福神岩戸の蔵開	大判錦絵三枚続	安政3年(1856)10月	個人蔵			
61	月岡芳年	七福神の宴会	大判錦絵三枚続	明治15年(1885)10月	個人蔵			
62	歌川芳員	二福神	大判錦絵二枚続	安政(1854~60)頃	個人蔵			
63	歌川国芳	福祿寿 あたまのたわ(ハ)むれ (雀取り/蛸)	大判錦絵(中判二丁掛)	天保13年(1842)頃	個人蔵			
64	歌川国芳	福祿寿 あたまのたハむれ (年始回り/川渡し)	大判錦絵(中判二丁掛)	天保13年(1842)頃	個人蔵			
65	歌川国芳	福祿寿 あたまのたわむれ (山車/亀)	大判錦絵(中判二丁掛)	天保13年(1842)頃	個人蔵			
66	歌川国芳	猫の当字 ふぐ	大判錦絵	天保13年(1842)頃	個人蔵			
67	歌川国芳	猫の当字 かつを	大判錦絵	天保13年(1842)頃	個人蔵			
68	歌川国芳	猫の当字 うなぎ	大判錦絵	天保13年(1842)頃	個人蔵			
69	歌川芳藤	小猫をあつめ大猫とする	大判錦絵	弘化4~嘉永元年(1847~48)頃	個人蔵			
70	歌川芳藤	五拾三次之内猫之怪	大判錦絵	弘化4年(1848)頃	個人蔵			
71	歌川国芳	人かたまつて人になる	大判錦絵	弘化4年(1847)頃	個人蔵			
72	歌川国芳	人をばかにした人だ	大判錦絵	弘化4年(1847)頃	個人蔵			
73	歌川国芳	としよりのよふな若い人だ	大判錦絵	弘化4年(1847)頃	個人蔵			
74	無款	北国のおばけ	大判錦絵	幕末	個人蔵			
75	歌川芳盛	おあひだが寄合人となる	大判錦絵	文久2年(1863)頃	個人蔵			
76	無款	銭だるま	大判錦絵	安政2年(1855)頃	個人蔵			
77	重光	寿と云ふ獣	大判錦絵	嘉永(1848~54)頃か	個人蔵			
78	歌川芳虎	家内安全ヲ守 十二支之図	大判錦絵	安政5年(1858)9月	太田記念美術館蔵			
79	無款	分鳥	大判錦絵	慶応4年(1868)	個人蔵			
80	無款	天加羅渡利 泡喰鳥	大判錦絵二枚続	慶応4年(1868)	個人蔵			
81	歌川国芳	開運出世合体七福神	大判錦絵	弘化2~3(1845~46)頃	個人蔵			
82	関斎	ふんだん たるまづ画	大判錦絵	弘化4~嘉永元年(1847~48)頃	個人蔵			
83	歌川国芳	其面影程能写絵 獺人にたぬき/金魚にひごいっ子	大判錦絵二枚組	嘉永元年(1848)頃	個人蔵			
84	歌川国芳	其面影程能写絵 おかづり/ゑびにあかがひ	大判錦絵二枚組	嘉永元年(1848)頃	個人蔵			
85	西川祐信	影絵遊び	横大判錦絵	享保(1716~36)頃	個人蔵			
86	歌川貞秀	回り燈籠	団扇絵判錦絵	文政末期(1827~30)頃	個人蔵			
87	歌川芳幾	真写月花乃姿絵 (扉絵)	大判錦絵	慶応3年(1867)4月	個人蔵			
88	歌川芳幾	真写月花の姿絵 三代目沢村田之助	大判錦絵	慶応3年(1867)3月	個人蔵			
89	歌川芳幾	真写月花之姿絵 初代河原崎権十郎	大判錦絵	慶応3年(1867)3月	個人蔵			
90	二代歌川国輝	しん(新)はんかげゑんし	大判錦絵三枚組	慶応3年(1867)4月	個人蔵			
91	歌川広重	即興かげぼしづくし ふじの山/即興図両づくし らんかんぎぼし	大判錦絵(中判二丁掛)	天保末期(1840~42)頃	個人蔵			
92	歌川広重	即興図両づくし きりことふろう/即興かげぼしづくし つる	大判錦絵(中判二丁掛)	天保末期(1840~42)頃	個人蔵			
93	歌川広重	新板 かげぼしづくし	大判錦絵	天保末期(1840~42)頃	個人蔵			
94	河鍋晚斎	新板 かげづくし	大判錦絵	慶応3年(1867)	個人蔵			
95	三代歌川国輝	当世東絵すがた (稽古)	団扇絵判錦絵	明治20年代(1887~96)頃	個人蔵			
96	三代歌川国輝	当世東絵すがた (宴席)	団扇絵判錦絵	明治20年代(1887~96)頃	個人蔵			
97	歌川芳藤	しん板 あんどんうつし かげぼうし	大判錦絵	慶応3年(1867)頃	個人蔵			
98	無款	しんぱん かげゑづくし	大判錦絵	明治17年(1884)5月	個人蔵			
99	歌川豊国	猫の介科	大判錦絵	文化6年(1809)7月	個人蔵			
100	歌川豊国	犬の介科	大判錦絵	文化6年(1809)7月	個人蔵			
101	歌川豊国	鷹の介科	大判錦絵	文化6年(1809)7月	個人蔵			
102	歌川豊国	鶯の介科	大判錦絵	文化6年(1809)7月	個人蔵			
103	歌川国芳	見振十二おもひ月 正月/二月	大判錦絵	弘化4~嘉永元年(1847~48)頃	個人蔵			
104	歌川国芳	見振十二思ひ月 六月/七月/八月/九月	大判錦絵	弘化4~嘉永元年(1847~48)頃	個人蔵			

105	歌川貞秀	即席身振茶番	横大判錦絵(小判四丁掛)	天保(1830~44)頃	個人蔵		
106	歌川国芳	上下絵 (おかめほか)	大判錦絵	天保前期(1830~36)頃	個人蔵		
107	歌川国芳	両面相	大判錦絵	嘉永2~3(1849~50)頃	個人蔵		
108	歌川芳虎	道外 上下見ノ図	大判錦絵	文久元年(1861)10月	個人蔵		
109	歌川芳虎	道外 上下見之図	大判錦絵	文久2年(1862)6月	個人蔵		
110	歌川国芳	新家 にたものあきれるづくし	大判錦絵	天保12年(1841)頃	個人蔵		
111	歌川国芳	一頭多体図 (長五郎長吉ほか)	大判錦絵	天保末期(1839~41)頃	個人蔵		
112	歌川国芳	一頭多体図 (組討の武者ほか)	大判錦絵	天保末期(1839~41)頃	個人蔵		
113	歌川芳艶	六し十二童かくべへの図	大判錦絵二枚続	弘化4~嘉永3年(1847~50)頃	個人蔵		
114	歌川芳虎	新工夫 五人十人 きようかいちらん	大判錦絵	天保14~弘化3年(1843~46)頃	個人蔵		
115	歌川貞房	寿三面布袋	大判錦絵	天保14~弘化3年(1843~46)頃	個人蔵		
116	小林清親	西京舞子嘉代 大坂舞子一鶴 東京芸妓小吉	大判錦絵	明治10年代(1877-86)頃	太田記念美術館蔵		
117	二代歌川芳艶	貴面之寄鏡 (勝安房公ほか)	大判錦絵	明治11年(1878)6月	個人蔵		
118	二代歌川芳艶	貴面之寄鏡 (三條実美公ほか)	大判錦絵	明治11年(1878)6月	個人蔵		
119	歌川国芳	きたいなめい医 難病療治	大判錦絵三枚続	嘉永3年(1850)	個人蔵		
120	歌川国芳	恵方果報福の入豆	大判錦絵三枚続	弘化4~嘉永3年(1847~50)頃	個人蔵		
121	歌川国芳	全盛黄金花	大判錦絵三枚続	安政5年(1858)12月	個人蔵		
122	歌川国芳	偽一休和尚説法の図	大判錦絵三枚続	弘化2~3年(1845~46)頃	個人蔵		
123	歌川国芳	百姓、狐に化かされる図	大判錦絵三枚続	弘化2~3年(1845~46)頃	個人蔵		
124	歌川国芳	大酒ノ大会	大判錦絵二枚続	安政5年(1858)8月	個人蔵		
125	歌川国芳	酔見八盃 きげん上戸	大判錦絵	嘉永2~5年(1849~52)頃	個人蔵		
126	歌川芳幾	当世娘に聲八人	大判錦絵二枚続	文久元年(1861)2月	個人蔵		
127	歌川国芳	百品噺 蚕のさしあひばなし	大判錦絵	嘉永2~5年(1849~52)頃	個人蔵		
128	歌川国芳	百品噺 藪蚊のとんだはなし	大判錦絵	嘉永2~5年(1849~52)頃	個人蔵		
129	歌川芳艶	貧福両道 世界虎之巻	大判錦絵三枚続	文久3年(1863)6月	個人蔵		
130	歌川広重	往古うなり打の図	大判錦絵三枚続	天保14~弘化3年(1843~46)頃	個人蔵		
131	歌川国貞(三代歌川豊国)	浮世道中 膝栗毛の内 二川宿旅店	大判錦絵二枚続	嘉永7年(1854)6月	個人蔵		
132	歌川国芳	京都人形師 大石眼龍斎吉弘	大判錦絵	嘉永6年(1853)6月	個人蔵		
133	歌川芳艶	浅草奥山におみて興行仕候 御脚染肥後熊本産生木 偶造宦 松本喜三郎	大判錦絵二枚続	万延元年(1860)2月	個人蔵		
134	歌川国芳	人形見立 神儒仏	大判錦絵二枚続	安政3年(1856)3月	個人蔵		
135	歌川国芳	妙名異相胸中五十三面 (日本橋から戸塚)	大判錦絵	弘化4~嘉永元年(1847~48)頃	個人蔵		
136	歌川国芳	妙名異相胸中五十三面 (江尻から嶋田)	大判錦絵	弘化4~嘉永元年(1847~48)頃	個人蔵		
137	歌川国芳	当年新家 延喜吉相百面双六	37.0 x 50.2cm	天保14~弘化3年(1843~46)	個人蔵		
138	小林清親	吝人六面相 (帽子の男)	大判錦絵	明治17年(1884)	個人蔵		
139	小林清親	吝人六面相 (婦人)	大判錦絵	明治17年(1884)	個人蔵		
140	歌川国芳	荷宝蔵壁のむだ書(黄腰壁)	大判錦絵三枚続	嘉永元年(1848)頃	個人蔵		
141	歌川国芳	荷宝蔵壁のむだ書(黒腰壁)	大判錦絵二枚続	嘉永元年(1848)頃	個人蔵		
142	歌川国芳	白面笑壁のむだ書	大判錦絵三枚続	嘉永元年(1848)頃	個人蔵		
143	月岡芳年	正礼附俳優手遊	大判錦絵三枚続	文久元年(1861)11月	個人蔵		
144	歌川国芳	独息子に嫁八人	大判錦絵二枚続	嘉永2年(1849)頃	個人蔵		
145	歌川広重	見立 滑稽忠臣蔵	大判錦絵	天保初期(1830~32)頃	個人蔵		
146	歌川国芳	道外 浄るりづくし 妹背山女庭訓 四の切/道外 浄瑠璃尽 菅原伝授手ならひ鑑 車引	大判錦絵(中判二丁掛)	安政2年(1855)11月	個人蔵		
147	歌川国芳	狂画 水滸伝豪傑一百八人 十番続之内 弐	大判錦絵	文政末期(1827-30)頃	個人蔵		
148	歌川国芳	狂画 水滸伝豪傑一百八人 十番続之内 九	大判錦絵	文政末期(1827-30)頃	個人蔵		
149	歌川国芳	奪衣婆と翁の首引き	横大判錦絵	嘉永2年(1849)頃	個人蔵		
150	歌川国麿	列女お竹ハ大日如来の化身にて衆生さいどのため御経読誦之図	大判錦絵二枚続	嘉永2年(1849)頃	個人蔵		
151	歌川国貞(三代歌川豊国)	七福神 寿柱建之図	大判錦絵三枚続	嘉永6年(1853)6月	個人蔵		
152	歌川国芳	浮世よしづ久志	大判錦絵二枚続	弘化3~嘉永元年(1846~48)	個人蔵		
153	無款	平の建舞	大判錦絵	安政2年(1855)頃	個人蔵		
154	歌川国貞	金のなる木繁栄ノ図	大判錦絵三枚続	天保(1830~44)頃	個人蔵		
155	二代歌川国貞	金のちる木	大判錦絵	安政5年(1858)9月	個人蔵		
156	無款	万民おどろ木	大判錦絵	慶応4年(1868)頃	個人蔵		
157	白鶴相人	人相十七法	44.7 x 31.9cm	幕末	個人蔵		
158	二代喜多川歌麿	一筆だるま	大判錦絵	文化4~天保2年(1807~31)頃	個人蔵		
159	葛飾北斎	吾撰法師	大判錦絵	文化(1804~18)頃	個人蔵		

160	葛飾北斎	大伴黒主	大判錦絵	文化(1804~18)頃	個人蔵		
161	歌川芳盛	しん板文字絵五十三次	大判錦絵	慶応2年(1866)2月	個人蔵		
162	歌川小芳盛	しん板文字絵つくし	大判錦絵	幕末	個人蔵		
163	無款	教育画作字片仮名版權所有乙	大判錦絵	明治	個人蔵		
164	無款	しん板人物よこもし形	大判錦絵	明治6年(1873)10月	個人蔵		
165	歌川国貞(三代歌川豊国)	十三代目市村羽左衛門の弁天小僧菊之助 三代目関三十郎の日本駄右衛門 初代河原崎権十郎の忠信利平 三代目岩井桑三郎の赤星十三 四代目中村芝翫の南合力丸	大判錦絵三枚続	文久2年(1862)2月	個人蔵		
166	歌川広重	春遊ひ福大黒	大判錦絵	嘉永(1848~54)頃	個人蔵		
167	歌川国芳	酉年八月五日木姓の人うけ二入	大判錦絵	文久元年(1861)7月	個人蔵		
168	歌川広重	当ル二月十日金性うけに入ル	大判錦絵	安政2年(1855)正月	個人蔵		
169	歌川芳藤	八月八日木性の人 有卦に入る	大判錦絵	嘉永2年(1852)頃	個人蔵		
170	歌川芳藤	嘉永五壬子年十一月六日火性の人うけに入	大判錦絵	嘉永5年(1852)5月	個人蔵		
171	歌川芳藤	木性の人 歳徳神	大判錦絵	文久元年(1861)7月	個人蔵		
172	歌川芳幾	五月十七日土水性之人 有卦二入	大判錦絵	明治3年(1870)4月	個人蔵		
173	歌川芳富	五月十七日土水性ノ人 有卦に入セケ之間万吉	大判錦絵	元治元年(1864)10月	個人蔵		
174	月岡芳年	五月十七日土水性の人うけに入る	大判錦絵	明治3年(1870)4月	個人蔵		
175	歌川藤よし	慶応三年卯二月七日金性の人うけ二入	大判錦絵	慶応3年(1867)正月	個人蔵		
176	歌川国芳	福助図	長判摺物	嘉永(1848~54)頃	個人蔵		
177	歌川国芳	はんじもの	大判錦絵	嘉永2~5年(1849~52)頃	個人蔵		
178	歌川国芳	武者尽はんじもの	大判錦絵	嘉永2~5年(1849~52)頃	個人蔵		
179	歌川国芳	武者尽はんじもの	大判錦絵	嘉永2~5年(1849~52)頃	個人蔵		
180	歌川国芳	狂画絵手本 一	大判錦絵	安政6年(1859)	個人蔵		
181	歌川芳員	道化狂画	大判錦絵	安政5年(1858)4月	太田記念美術館蔵		
182	二代歌川広重	国尽はんじ物 三	大判錦絵	万延元年(1860)8月	個人蔵		
183	二代歌川広重(歌川重宣)	しよく類はんじ物 上戸	大判錦絵	嘉永4年(1851)頃	個人蔵		
184	歌川国盛	さかなのはんじもの 中	大判錦絵	嘉永2年(1849)頃	個人蔵		
185	無款	国づくしはんじ物	大判錦絵	嘉永2~5年(1849~52)頃	個人蔵		
186	歌川芳虎	流行 道化拳はんじ物	大判錦絵	弘化4~嘉永元年(1847~48)頃	個人蔵		
187	歌川芳藤	流行奪衣婆に祈る図	大判錦絵	嘉永2年(1849)	個人蔵		
188	歌川国芳	尻とり根なし種	大判錦絵三枚続	嘉永2~5年(1849~52)頃	個人蔵		
189	歌川芳虎	道外武者 御代の若餅	大判錦絵	嘉永2年(1849)閏4月	個人蔵		
190	歌川国芳	其まゝ地口 猫飼好五十三疋 下	大判錦絵	弘化4~嘉永3年(1847~50)頃	個人蔵		
191	歌川広重	浄るりまち繁花の図 (石川五右衛門ほか)	大判錦絵	嘉永5年(1852)8月	個人蔵		
192	歌川広重	浄るり町繁花の図 (和藤内ほか)	大判錦絵	嘉永5年(1852)8月	太田記念美術館蔵		
193	無款	市川八猿図会	大判錦絵	嘉永7年(1854)頃	個人蔵		
194	歌川国芳	流行三ツびやうし	大判錦絵	弘化4年(1847)頃	太田記念美術館蔵		
195	歌川国芳	相かはず蛙あそび	大判錦絵	弘化4年(1847)頃	個人蔵		
196	歌川国芳	道外けんなんでもかんでも	大判錦絵	弘化4年(1847)頃	個人蔵		
197	歌川国芳	道外見ぶりけん	大判錦絵三枚続	弘化4年(1847)頃	個人蔵		
198	歌川芳虎	子供遊道化拳合	大判錦絵	弘化4年(1847)頃	個人蔵		
199	歌川国芳	新作 つく／＼けん	大判錦絵	弘化4年(1847)頃	個人蔵		
200	歌川国芳	浅草奥山道外けんざけ	大判錦絵	弘化4年(1847)頃	個人蔵		
201	歌川貞秀	浅草観音開帳土産	大判錦絵三枚続	弘化4年(1847)頃	個人蔵		
202	歌川国芳	じいさんばあさんあねさん りう行拳	大判錦絵	嘉永2年(1849)頃	個人蔵		
203	歌川国芳	三国拳	大判錦絵	嘉永2年(1849)頃	個人蔵		
204	無款	風流 百目玉	大判錦絵	幕末	個人蔵		
205	歌川芳盛	生粋 風流百眼	大判錦絵	安政3年(1856)2月	個人蔵		
206	歌川広重	狂戯芸づくし 四	大判錦絵	弘化4年~嘉永元年(1847~48)頃	個人蔵		
207	歌川広重	狂戯芸づくし 五	大判錦絵	弘化4年~嘉永元年(1847~48)頃	個人蔵		
208	歌川国貞	かつらつけ (初代坂東うか)	横大判錦絵	天保(1830~44)頃	個人蔵		
209	歌川国貞	新撰早替り地紙	大判錦絵	天保前期(1830~36)頃	個人蔵		
210	歌川国貞(三代歌川豊国)	福笑い	横大判錦絵	天保14~弘化3年(1843~46)頃	個人蔵		
211	山東京伝作、歌川豊国画	腹筋逢夢石	墨摺中本三冊	文化6年(1810)頃	個人蔵		
212	瓢々亭泉成作、歌川芳虎画	有情雑話	墨摺中本二冊	嘉永6年(1853)	個人蔵		
213	山東京伝	教訓絵兄弟	墨摺中本一冊	寛政6年(1794)	個人蔵		
214	二代北尾重政	身振いろは芸	墨摺中本二冊	文政12年(1829)	個人蔵		
215	十返舎一九	三人寄而 文字の知画	墨摺中本一冊	文化3年(1806)	個人蔵		